

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
1	関ヶ浜分館	関ヶ浜地区は災害といえど大雨による川の増水やがけ崩れによる川をせき止めての増水が危惧されている。関ヶ浜川の雨水ポンプ場の管理状況は。	都市建設課長	定期的な管理、試運転を行っている。最近も自治会長に立ち会ってもらい試運転をしている。	都市建設課	定期的な管理、試運転を実施しています。	B	—
2	関ヶ浜分館	雨水ポンプ場の運用状況は。町の職員がポンプ場の運転に向かう条件は？	都市建設課長 町長	(課長) 大雨警報が出たら都市建設課職員が役場に待機したり町内パトロールに出る。その際に必要であればポンプ場の確認もしている。 (町長) 関ヶ浜川の浚渫を私のほうから県にお願いしている。	都市建設課	大雨等の警報発令時には、職員が役場に待機し、町内パトロールも行っています。その際、必要に応じて、雨水ポンプ場の確認も行っています。	B	—
3	関ヶ浜分館	町は整備点検を行っているが、場内が汚く、草が生えておりゴミが落ちている。定期的な管理が徹底されていない。	町長	改善する。	都市建設課	清掃等対応しました。	D	—
4	関ヶ浜分館	和木町内の道路標示が非常に悪い。一旦停止や止まれが表示が消えかかっているところがたくさんある。路面標示を改善してほしい。	町長	道路標示は道路によって異なる。役場が対応する場合もあるし、公安委員会が設置する場合もある。	都市建設課	悪い箇所については、随時対応していきます。 なお、一旦停止や止まれなどの規制表示は公安委員会に要望します。	C	B
5	関ヶ浜分館	木村医院横の教員住宅地の活用として、和木駅の駐車場にはという提案を数年前にしたことがある。丸久側に数台有料駐車場があるがこれでは少ない。	町長	教員住宅の活用は町道蜂ヶ峯公園線の仕上がりとの兼ね合いもあり、総合的に考えながら駐車場にするのいいのかどうか検討していきたい	企画総務課	該当場所は、和木駅の駐車場としては駅までの距離があります。駅の駐車場を増やす意味では、より駅に近い場所での検討を行いたいと考えています。	C	A
6	関ヶ浜分館	日本紙業跡地の今後の活用は。議員の懇談会の時に話を出したら「固定資産税が入るからいいのではないか」という回答だった。跡地に企業を誘致したら人口も回復すると思う。	町長	我々も気にしている。日本製紙の所有地なので、今度日本製紙大竹工場長に話をする場を設けるので先方にお伝えする。	企画総務課	日本製紙が所有する土地・建物であるため、これまでも山口県とともに、本社に対して有効活用していただくよう要望してきております。大竹工場長への働きかけや本社との協議、県知事へ協力を要望するなど、これらの取組を引き続き行っていきたいと考えています。	D	D
7	関ヶ浜分館	新しく建設する給食センターを避難所として活用できないか。今後、国が給食費を無料化するという話があると思う。和木町はすでに無料化しているので余った財源を避難所機能に充てられないか。	町長	給食センターの避難所としての活用については9月議会で灰岡議員から質問があった。今のところ考えていないと答弁している。給食センター建設に概算で15億4千万円がかかる見込み。建設コストを抑えるため必要最低限の機能を考えている。	教育委員会	給食センター建設に概算で15億4千万円がかかる見込みです。建設コストを少しでも抑えるため必要最低限の機能を考えているところです。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
8	関ヶ浜分館	上記がだめなら既存の緑ヶ丘住宅（新しい方）の高層階の部屋が空いた時に、1世帯分だけ、普段は入居者を募集せずにミニ集会所として使用し、災害時は避難所として活用してはどうか。	町長	確かに防災面では安心な場所。ただし家賃収入が入らなくなる。検討材料としたい。	都市建設課	町営住宅の1室の避難所としての活用は困難です。ご了承ください。	B	—
9	関ヶ浜分館	自宅の裏が危険区域で大雨の時は避難したい。避難しようとして自治会長に相談したがつながらなかったことがあった。役場のどこの課に連絡したらよいか。	企画総務課長	役場の代表電話にかけてほしい。そのような状況の時には役場の職員も役場に出ているのでお迎えに上がる。台風や梅雨時期は早めの避難をして、ご自身の身を守っていただきたい。	企画総務課	・代表電話（0827-52-2135）にご連絡ください。 ・避難については高齢者等避難が発令されたタイミングであれば、町職員が避難支援を行うことも可能ですが、その後の避難指示や緊急安全確保のタイミングになった場合には町職員も二次被害防止のため送迎することが困難となります。お早目の避難をよろしくお願いいたします。	A	—
10	関ヶ浜分館	コミセンに避難したとき、何も食べるものが出ない。	企画総務課長 町長	（課長） 備蓄は個人でお願いしたい。避難時には備蓄品をお持ちいただきたい。 （町長） 災害が長引いた場合は、役場の方で準備する。基本は皆さん各個人でお持ちいただきたい。	企画総務課	・1～2泊程度の短期の避難の場合は、食事をご自身で用意していただいております。大きな災害が発生し、長期の避難が必要になった場合は町の備蓄品を配布します。 ・個別避難計画対象者には防災リュックとともに、非常食のサンプル品をお渡ししています。使用した分はローリングストックをお願いしています。	A	—
11	関ヶ浜分館	過去に〇〇さん宅の裏側に擁壁建設を相談したができないと言われた。できないのか。	町長	県にやっていただくには、何軒か家があることが条件。他に可能な施策がないか検討する。急傾斜対策事業は戸数が集まらないとできない。安くてできる小規模治山ができるのか等は都市建設課で検討したい。	都市建設課	急傾斜地対策事業、小規模治山事業等の補助対象には該当しません。	B	A
12	関ヶ浜分館	せきや商店から県道に出る三叉路の左側（小瀬川工水側）について、歩行者や自転車が正面のカーブミラーに映らないので危ない。	町長	私もこの場所でヒヤリハットを経験している。自転車が急に出てきた。カーブミラーを調整したらよいか検討する。徐行が必要。ゆっくり運転していただきたい。	都市建設課	令和8年3月にカーブミラーを増設しました。	B	D

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
13	関ヶ浜分館	タンクローリーを役場で買い、火災時に活用してはどうか。防火水槽がなくても建物火災等でも消火ができる。	町長	岩国地区消防組合に、そういった車両があるか確認してみる。	企画総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・町内では消火栓と防火水槽を効果的に配置しており建物火災に対応しています。 ・岩国地区消防組合東出張所には、水槽付きのポンプ車が2台あります(900L・1500L)。放水すれば3分から5分で水槽が空になるため初期消火として放水し、その間に消防水利を確保します。 ・なお、岩国消防は3年前に岩国生コンクリート協同組合と協定を締結し、大規模火災時にはミキサー車を活用した消防水利の確保が可能です。 	B	—
14	関ヶ浜分館	かけ地区県道の幅員が狭くて危険。車が縁石に乗り上げたこともあった。雨の日は登下校中の子どもに水しぶきがかかる。改善できないか。	町長	県道北中山岩国線のオレンジ橋から住宅までの道が狭いというご意見。県に拡幅を強く要望している。県が土地所有者への対応をしているところである。ただ工事がいつからかということでは申し上げられない。速度制限については岩国警察署に投げかけてみたい。	企画総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・県道の拡幅工事については、岩国土木建築事務所が現在測量調査を実施しているところである。 ・岩国警察署に速度制限について確認したところ、該当箇所は中央線がないことから、令和8年9月から制限速度が時速30kmとなります。 	A	—
15	関ヶ浜分館	県道北中山岩国線の件であるが、上から「かずら」が落ちてきたり、木が倒れかかったり斜めになっていて危険な箇所がある。整備をお願いしたい。	町長	町内でも同じように茂っていたりするところがあることを承知している。財政的なこともあるので、非常に危険な場所があればそこを優先して対応を検討したい。今の話であれば県に声をかけていきたい。ただ、いつできるかはお約束できない。	都市建設課	県に要望してまいります。	A	—
16	関ヶ浜分館	地域に捨て猫がいて、エサをやる人がいる。問題なのはお腹を空かせて死にそうな猫が目の前にいて、それをほったらかしにすると動物虐待、犯罪になると聞いている。エサをやって増えたら地域の問題になる。一番大事なのはTNR。捕まえて、避妊手術をして、耳カットをして世話をする。一代限りで増えないようにする。手術はオス猫で1万5千円程度。メス猫で2万円程度と聞いている。行政で避妊手術の助成金を出してほしい。野良猫が増えなくなる。2~3匹自前で手術をした。	住民サービス課長	野良猫問題について自治会連合会から町に検討してもらえないかと話があった。「快適環境まちづくり町民会議」で1年半くらい検討している。会議の中では和木町の場合まだTNRとか避妊手術助成をするのはまだ早いのではないかとということになっている。和木地区は自治会がいくつあり、自治会単位でTNR活動や地域猫活動をする、一つの自治会でやっても隣の自治会から流入してくるとか、飼い猫を誤って去勢手術してしまう問題も懸念されている。まずはかわいそうな猫を増やさないための知識の啓発活動をしっかり取り組んでいる状況である。それでもだめなら踏み込んだ手段を考えるようになるのではないかと。	住民サービス課	現在、和木町快適環境まちづくり町民会議の中で野良猫問題について検討協議しているところですが、TNR活動や地域猫活動は、地元の負担も大きく、地域の協力が不可欠です。和木町の現状で、地域の理解がないまま、すぐにこういった活動に取り組むと、地域内で多くのトラブルが生じる恐れがあるため、まずは、猫の適正飼養に関する正しい認識の啓発活動に力を入れ、野良猫を減らす気運の醸成に力を入れようということになっています。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
17	関ヶ浜分館	飢えて痩せ細った猫を放置することも虐待になる。それはいいのか。動物愛護法で動物虐待をすると捕まる。そこが問題であり、エサをやるなら避妊手術をしろというのをセットにして周知してもらいたい。	住民サービス課長	元気な猫にエサはやらないでいただきたい。死にそうな猫は保護して保健所に連れていくことが可能。	住民サービス課	瀕死の状態の猫を保護した場合は、保健所が引き取ってくれますが、原則、野良猫には餌をやらないでいただきたいです。かわいそうな猫が増える原因になってしまいます。餌をやる場合は、責任をもって適正飼養を心がけていただきたいと思います。今後、猫の適正飼養に関する啓発活動に力を入れてまいります。	—	—
18	関ヶ浜分館	ヒウラ地区の下水道の排水能力の改善を引き続きお願いしたい。下水道管の取り換えをヒウラ地区から始めてほしい。給食センターもできて下水が多くなることを心配している。	都市建設課長	議会まちづくり懇談会でも要望をいただき、町でも対策をさせていただいた。250メートルの管の工事もさせていただいた。昨年カメラ調査を行い、部分的だが今年度関ヶ浜地区の下水の改築・修繕を実施する予定。段階的に整備を予定している。	都市建設課	令和7年度、一部下水道管の改築工事を実施しました。引き続き年次的に改築、修繕を行ってまいります。	B	B
19	関ヶ浜分館	あいあいバスについて、ヒウラ地区地区の道路はすれ違いが困難なので通らないと聞いている。〇〇さんの土地を車のすれ違いに使ってもよいと許可をもらった。ヒウラ地区地区にあいあいバスを通してもらえないか。	町長	対応が難しいので、現在のルートまでがんばって歩いて出ていただきたい。	企画総務課	離合の問題だけでなく、総合的に対応は困難と思われます。現状でのご理解をお願いいたします。	C	—
20	関ヶ浜分館	トンネル工事をしている近くの県道にでるT字路（S字）について、県道に出るのに視界が悪い。草木を刈ってもらいたい。数年前までは地域の方がボランティアで草刈りをしてくれていた。	町長	県に要望してみる。	都市建設課	12月に町で対応しました。	D	D
21	関ヶ浜分館	後期高齢の独居老人へのつくし会による弁当配布は、何歳から対象になるか。	保健福祉課長 町長	(課長) 後期高齢の独居の方への弁当配布はおおむね75歳以上の方が対象。個々の困り度など、状況を見ながら判断している。ご希望の方がみんな配布されるとは限らない。 (町長) 社協や保健福祉課に困りごとを違う角度から相談してみてもどうか。	保健福祉課	対象者は、①75歳以上の独居高齢者または75歳未満で介助者がなく家事困難な場合、②80歳以上夫婦世帯で、どちらかが家事困難な場合、③特に配食が必要と、民生委員・児童委員協議会と社協が判断した場合です。年齢や世帯構成だけでなく、家事の困難さなどを民生委員や社協が協議して判断します。配食が必要な場合は、民生委員か社協へ相談いただきたいと思います。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
22	関ヶ浜分館	あいあいバスを高齢者や障がい者にも乗りやすい低床バスにできないか。	町長	すぐの対応は難しいが、買い替えの時は小さいサイズの低床バスを検討したい。	企画総務課	バスの買い替えの際に低床バスの購入を検討いたします。また、低床バスの購入が困難な場合においても、電動の補助ステップを装備したバスを検討いたします。なお、令和7年12月現在で低床バスの受注は停止状態にあり、受注開始がいつになるか不明な状況です。	B	A
23	関ヶ浜分館	関ヶ浜分館の調理室の蛇口の位置が遠いので、洗い物をすると腰が痛くなる。改善してもらいたい。	町長	現場を見て改善できるものは改善する。	教育委員会	利用者と協議し、簡易的なもので対応しました。水道の蛇口を変更するには大規模な改修となるため、現状でご理解ください。	C	D
24	関ヶ浜分館	AEDを屋内ではなく外に設置すべきでは。施設が閉まっていると使えない。また管理人は使えるのか。町職員は何人使えるのか。町に何台設置しているのか。各自治体ではAEDの設置場所を一覧表でホームページにアップしている。管理は適正にされているのか。	現地での回答不要		企画総務課	<ul style="list-style-type: none"> 和木町では町内16ヶ所の「人が集まる場所」にAEDを設置しており、現状は設置施設での使用を想定しています。屋外設置するためには、気温や粉塵等から本体や電極パッドの品質を保つために専用屋外ボックスを購入し、設置工事も必要であり、かなりの費用が発生します。そのため屋外設置については今後検討させていただきます。 町では年に1回、職員向けに普通救命講習を開催しAEDの使用訓練を行っており、ここ3年間で約30名の職員が受講しています。 AEDの設置個所について、1月下旬に町のホームページに公表しました。AEDマップなどのインターネットサイトやアプリでも確認可能です。 AEDには本体の使用期限と各種消耗品の使用期限がありますが、町ではいずれも適切に交換しております。 	A	B
25	関ヶ浜分館	町営住宅の避難訓練の実施はしているのか。	現地での回答不要		都市建設課	これまでも計画的に実施してきました。令和8年度以降は、山の手団地、坂根団地及び緑ヶ丘団地で年に1回以上実施する予定にしています。	B	D
26	関ヶ浜分館	町のホームページの記事の更新の回数を増やしてほしい。(以前は町長あいさつのページが更新されていなかった)	現地での回答不要		企画総務課	掲載記事について、適宜更新するよう各部署へ通達しました。	B	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
27	関ヶ浜分館	町長ともっと対話したいので公務日程をホームページで公表を。	現地での回答不要		企画総務課	公務日程は日々変更することがありますので、町長と面会をご希望する場合は企画総務課（0827-52-2136）へご連絡ください。秘書が調整させていただきます。	C	—
28	関ヶ浜分館	熊被害、熊問題にどのように対処するか。熊が出没する前にできることは。	住民サービス課長	東北地方では熊被害が増加。人命も失われている状況。市町村が指導して熊が住宅地に入ってきた場合撃つことができる、緊急銃猟制度は熟練したハンターが必要。東北はハンターがいるが、中国地方はほとんどいないため、緊急銃猟制度を適用しようにも今すぐには難しい。熊が実際に住宅地に出た場合、訓練された警察官がライフル銃を持って撃つといった方に持っていくしかないのではないかと考えている。現在、山口県では熊被害はまだ少ないので、検討できる余裕はあると思うので、対応を考えていきたい。	住民サービス課	令和7年9月から、緊急銃猟制度の運用が始まりましたが、熟練したハンターの確保を含め、町単独での実施は困難な面が多いです。県や関係団体に協力を仰ぎ制度を運用する考えでいます。また、令和8年度から「対応マニュアル」の作成に取り掛かかります。熊を呼び寄せないために、放任果樹の早期摘果や生ごみの適正処理、住宅周辺の藪の刈払いといった対策を広報します。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
29	瀬田分館	つつじヶ丘の入口は防犯カメラがあるが、つつじヶ丘から蜂ヶ峯に抜ける方面に防犯カメラがないように思う。もしなければ、蜂ヶ峯方面（出口）にも防犯カメラを設置してほしい。	町長	貴重な意見として承まった。	企画総務課	・防犯カメラは町内の主要な交差点や要所に20カ所（27台）設置しています。 ・設置にあたっては岩国警察署と協議して効果的な場所を選定しております。そのため現状では防犯カメラの増設を行う予定はありません。	B	C
30	瀬田分館	瀬田川の山側斜面が去年の終わりと今年の初めくらいに2回崩れた。斜面が崩れると、川がせき止められて、何年か後にはまた大変なことになる。瀬田2丁目は土地が低い。日本紙業の塀があるから堤になってしまう。水を逃がすような対策の検討をお願いしたい。	町長	安心安全が第一。現場を確認し所有者を調べ土砂災害が起こらない方法を考えていきたい。	都市建設課	対応について県に要望、協議してまいります。	B	—
31	瀬田分館	瀬田川の防波堤の工事をしているが、津波が来て防波堤を越えたら、旧日本紙業のところは全部水浸しになる。神田地区と旧日本紙業のところは水の抜け道がなくため池状態になる。瀬田地区に波が入ってきたときに抜ける方法はあるのか、県や国に対策をお願いしたい。あわせて瀬田地区で津波対策の説明会を開いていただきたい。また、前の発表者が言われた瀬田川の斜面について、森林税を活用した事業地であり、事業が継続しているのならきちんとしてほしい。	町長	もし水が堤防を越えた場合、たまった場合どうするのか県と協議していきたい。	企画総務課 住民サービス課	ご質問のあった場所の標高は4.5mであり、山口県作成の津波浸水想定区域図でも浸水は想定されておらず、津波が堤防を越える心配はないものと考えております。 今後、令和8～9年度を目安に県が津波浸水想定区域図を更新する予定のため、その想定結果を鑑みて、和木町の津波対策を再検討したいと考えています。 ・瀬田川の山側斜面については、令和26年の崩壊法面の復旧後、やまぐち森林づくり県民税を活用して、竹林を伐採し、広葉樹の植栽を行っております。その後の管理は地権者に委ねられておりますが、斜面下部については、復興記念樹でもある桜を保護するため、令和8年度早期に雑草やカズラ等の刈払いを行いたいと考えています。	A	—
32	瀬田分館	ふれあい通りの道路が傷んでいるの（くぼみ）で直してほしい。アスファルトではないところ。瀬田のふれあい通りは車も通る。できたら児童の通学路の看板があったらいいと思う。	都市建設課長	未舗装部分のくぼみは確認して対応する。	都市建設課	現地を確認し、対応してまいります。	C	C
33	瀬田分館	蜂ヶ峯公園登り口三叉路付近の急傾斜地で竹が垂れてきている。町が対応？県が対応？	都市建設課長	誰の所有かで対応が変わるので、そこも含めて対応を検討する。	都市建設課	急傾斜地区域の維持管理は、地権者等で対応していただいております。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
34	瀬田分館	大雨が降った際に冠水している生活道路が何件かあった。構造上問題があるのでは？（和木1丁目駐在所付近、和木2丁目中学校正門あたり）こういった道路に対する対処が必要なのではないか。	都市建設課長	即効性のある対応は難しいが今後検討したい。	都市建設課	現地を確認し、対応を検討してまいります。	B	B
35	瀬田分館	生活道路を通る車のスピードが速い。（特に中道）何らかの注意喚起やアナウンスが必要では。ゾーン30も気にしていないようである。子どもたちにとって怖いなど感じている。	都市建設課長	来年9月からセンターラインのない全ての生活道路について警察が30キロ規制をかける。	企画総務課	広報わきや町ホームページ等で今年9月からの「生活道路における30キロ速度規制」について、町民の皆様に周知してまいります。	A	—
36	瀬田分館	自分は電動カーに乗っている。公共施設の窓口で電動カーの充電をお願いしたら、最初は断られ、再度お願いしたら「今回限り」と言われた。公共施設がそういったことではいけないのではないか。	町長	臨機応変に対応できるように職員に伝えたい。	企画総務課	公共施設は地域住民に広く利用される場所であり、公平なサービスの提供が基本となります。そのうえで、個別の事案につきましては、各職員が公平性の観点に注意しつつ、緊急性や重要性などを総合的に判断して対応できるよう、指導して参りたいと思います。	A	—
37	瀬田分館	私は個人的に野良猫12匹に不妊手術をしている自分が不妊手術をした猫は耳をサクラカットし、地域猫にして、その猫には管理としてエサをやっている。私の家の前に「野良猫に餌をやらなさい」の看板を町が設置してから猫が5匹捨てられた。「猫を捨てなさい」の看板に変えてほしい。	住民サービス課長	野良猫対応について自治会連合会の依頼が町にあり、快適環境まちづくり町民会議の中で対応を検討している。とても難しい問題である。個人の取り組みには大変感謝したい。ただ地域猫は本来、地域の方に了承をとって協力して管理していただくもの。できれば地域の方、近隣の方に話をして協力してもらおうのがベストである。	住民サービス課	本来、地域猫とは地域住民の合意を得て、餌の置き場やトイレの場所等を決め、地域で管理していくものです。近隣住民の協力を得るように努力していただきたいと思います。 なお、看板変更の件については「猫を捨てないで」とすると、逆に猫を遺棄する方を招くようになった事例が多く報告されています。保健所の職員とご相談に伺いたいと思います。	—	—
38	瀬田分館	去勢手術の補助を考えていただきたい。岩国市、大竹市には補助がある。	住民サービス課長	この件も踏まえて町民会議の中で対応を検討していきたい。町としては、野良猫の適正な飼養方法を啓発することが第一段階と考えている。それでも無理なら去勢手術の補助等を検討するようになると思う。	住民サービス課	現在、和木町快適環境まちづくり町民会議の中で野良猫問題について検討協議しているところですが、不妊・去勢手術を前提としたTNR活動や地域猫活動は、地元の負担も大きく、地域の協力が不可欠です。和木町の現状で、地域の理解がないまま、すぐにこういった活動に取り組むと、地域内で多くのトラブルが生じる恐れがあるため、まずは、猫の適正飼養に関する正しい認識の啓発活動に力を入れ、野良猫を減らす気運の醸成に力を入れる方針です。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
39	瀬田分館	瀬田から関ヶ浜に向かう県道北中山岩国線について、大型の車がスピードを出して走って危険。県との協議で拡張の話はどうなっているのか。	町長	山口県へ拡張の要望をしている。県知事への予算要望の中で重点要望の一つとして要請する。	都市建設課 企画総務課	・県に要望してまいります。 ・岩国警察署に速度制限について確認したところ、該当箇所は中央線がないことから、令和8年9月から制限速度が時速30kmとなります。	A	—
40	瀬田分館	日本紙業の跡地の有効活用の検討はされているのか。	町長	日本製紙大竹工場長へ挨拶に向かう際をお願いする。また、県知事への予算要望の中で一般項目の一つとして要請する。	企画総務課	日本製紙が所有する土地・建物であるため、これまで山口県とともに、本社に対して有効活用していただくよう要望してきました。大竹工場長への働きかけや本社との協議、県知事へ協力を要望するなど、これらの取組を引き続き行っていきたいと考えています。	D	D
41	瀬田分館	瀬田3、4丁目は山の上。一斉清掃の高齢化により、斜面や高い場所で木を切ったり草刈りをしたりが難しい。都市建設課には時々お願いしているが、樹木や草刈りについての予算付けをお願いしたい。	町長	関ヶ浜地区でも同じ話が出た。いろいろな場所があるので対応の方法を検討していきたい。	都市建設課	予算の範囲内において、自治会と対応を協議させていただきたいと考えております。	C	B
42	瀬田分館	(旧日本紙業の西側壁沿いの地区について) 奥の道で車両がUターンできないので、家の前で救急車がとまる。今年4、5回あった。救急隊員が行ったり来たりで大変そう。救急車が奥でUターンできる場所を作ってほしい。	町長	奥の土地の所有者を確認し、消防とも話をして対応を検討したい。	企画総務課	岩国消防に確認したところ、ご質問にあるような救急車が入れない場所は町内外に多々あり、ご指摘の場所は特に搬送は困難ではないとのことです。 (岩国市の中には、500mぐらい歩かないといけない場所があるそうです)	C	—
43	瀬田分館	ホテルの里、瀬田川の山側にブロック塀があり、ブロック塀の隙間に雑木が入って育ち困っている。自分が自治会長の時に1度町にお願いして町に対応してもらったがそれ以降何もしていない。いずれ成長してブロックが崩れる危険がある。隙間に入る植物を根から処分してほしい。	町長	県に確認していきたい。	都市建設課	県に要望してまいります。	C	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
44	瀬田分館	瀬田集会所の山側を草刈りしているが、山が下がってきている。草も途中までしか刈ることができない。急傾斜地のような対応をお願いしたい。民家がないので急傾斜地工事は難しいと思うが、崩れないように対策してもらえないか。集会所は避難所にもなっている。	町長	確認をして方法があるか検討したい。	都市建設課	現状でご理解ください。斜面の状況には注意してまいります。	B	—
45	瀬田分館	瀬田川の山側がくずの蔓でいっぱい。一斉清掃で切ってみたが間に合わない。自治会長には役場をお願いしてくださいと言っている。くずを放っておくと桜も枯れる。どうにかしてほしい。	町長	県に確認していききたい。	住民サービス課	瀬田川の山側斜面については、崩壊法面の復旧後、やまぐち森林づくり県民税を活用して、竹林を伐採し、広葉樹を植樹した経緯があります。まずは、災害の復興記念樹でもある桜を保護するため、令和8年度早期に山側斜面（桜の高さまで）のカズラや雑草等の刈払いを実施したいと考えています。	C	D
46	瀬田分館	近年、夏は暑すぎるので子どもが外で遊べない。瀬田分館に子どもが遊びに来るがエントランスで遊んでいる。せっかくこのような集会室もあるので、子どもたちに開放して遊ばせたらどうか。	町長	教育委員会と検討したい。	教育委員会	管理人がいる時間帯で部屋が空いていれば入退室簿を整備することで利用を検討しています。	D	D
47	瀬田分館	町にお金が入る方法を構築する方法の提案。岩国はIT企業を12社誘致している。錦帯橋空港があり東京へのアクセスが良いことも一因。町も空き店舗や、空き家を利用してIT企業を誘致してはどうか。人材確保で若い人が増え、収入確保もできる。このままでは、単独町政は難しいのでは。	町長	これからも皆で考えていききたい。和木町単独調整は堅持していききたい。	企画総務課	企業の誘致にはある程度の投資（用地や建物の取得、ネットワーク通信環境の整備やワーキングスペースの確保など）が必要であり、これにはかなりの費用を要します。また、施設の整備だけでなく、生活環境の整備、産業構造や地域課題とのマッチングなども重要となることから、慎重に判断したいと考えています。	D	—
48	瀬田分館	さくら遊園地からの防災道路がいつできるのかを教えてください。南海トラフ地震が来たら、瀬田地区はだいたい20分以内に蜂ヶ峯に上がらないといけなと言われていた。	都市建設課長	県に聞いてみても予算の問題もあり、県として完成時期は示すことができない。工事は予定通り進んでいると聞いている。	都市建設課	県事業です。完成時期は未定ということですが、工事は順調に進んでいると聞いております。	A	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
49	瀬田分館	旧日本紙業の跡地については、本社と粘り強い交渉をして商業地として誘致をお願いしたい。前町長の際は東京に行って断られて、それからやりとりがないと聞いた。	町長	日本製紙大竹工場や本社と協議をしていきたい。努力はしたい。	企画総務課	日本製紙が所有する土地・建物であるため、これまで山口県とともに、本社に対して有効活用していただくよう要望してきました。大竹工場長への働きかけや本社との協議、県知事へ協力を要望するなど、これらの取組を引き続き行っていきたいと思っております。	D	—
50	瀬田分館	村重杏奈さんを通じて和木町の宣伝をしっかりとお願いしたい。	町長	町をしっかりとPRしていきたい。	企画総務課	令和7年度は大阪・関西万博のステージイベントで県知事・前町長と一緒にトークショーに出演し、和木町のブースでもPR活動をしていただきました。今後も町のPRをしていただきたいと思います。	D	C
51-1	瀬田分館	あいあいバスが使いにくい。くるりんバスにして1つの便で、和木・瀬田・関ヶ浜に回れるようにしてほしい。	町長	バスを買い替えるときに検討したい。停留所についてもいい方法を検討したい。バスの便については今後考えていきたい。	企画総務課	あいあいバスの現在の運行は、利用者の和木⇄瀬田間、あるいは和木⇄関ヶ浜間を想定しての運行となっています。これは、バスを利用される瀬田・関ヶ浜地区の多くの方が、和木地区へ向けて往来することが想定されているためです。ご意見のとおり、同一の便で和木・瀬田・関ヶ浜を周回することで、瀬田⇄関ヶ浜間の往来が直接可能となりますが、経由地が増える分、各目的地への到着時間は長くなるため、多くの利用者にとっては現状より不便となることが予想されます。また、現状の瀬田便、関ヶ浜便以外に追加で和木・瀬田・関ヶ浜の周回便を運行するには、新たな車両の購入や運転手の確保が必要となりますので、実現は非常に困難であることをご理解ください。瀬田⇄関ヶ浜間の往来については、追加料金不要で瀬田便・関ヶ浜便間の乗り継ぎができますので、そちらをご活用ください。	B	A

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
51-2	瀬田分館	バスの停留所を決まったところにしてほしい。	町長	バスを買い替えるときに検討したい。停留所についてもいい方法を検討したい。バスの便については今後考えていきたい。	企画総務課	正規のバス停の整備や標柱のないバス停に標柱を設置するには多額の費用が必要となり困難です。 現在は、バスが安全に停車できる場所であれば、バス停に限らず利用者が乗降できる運用をしています。 これには、これまでの利用者の方々のご意見を反映して、現在の運用を実現した経緯があります。 引き続き、利用者の皆さまのご意見を参考に改善を重ねて参ります。	B	A
51-3	瀬田分館	お金を払ってでもバスの便を増やしてほしい。	町長	バスを買い替えるときに検討したい。停留所についてもいい方法を検討したい。バスの便については今後考えていきたい。	企画総務課	現状では、平日の瀬田便及び関ヶ浜便ともに1時間に1便を運行しています。これらの便の隙間に便を増やすためには、新たな車両の購入や運転手の確保が必要となりますので、実現は非常に困難であることをご理解ください。	B	A
52	瀬田分館	生活道路が狭くて傷んでいる。 (瀬田1丁目の〇〇さん(浄蓮寺対岸)から〇〇さん宅前を通って抜ける道のこと)平成26年に町から「整備を計画している」との回答があったが、そのままになっている。	都市建設課長	過去の資料も含めて確認したい。	都市建設課	整備計画には含まれていますが、施工時期は未定です。 修繕等は適切に対応してまいります。	C	A
53	瀬田分館	自分は町の第6次総合計画策定に携わっている。想定以上に町の人口が減少中。和木町活性化のためにプロジェクトチームを作って活動してみてもいい。	町長	識者によると「人口減少は国策である」という考え方もあるが、和木町独自の政策を考えていきたい。	企画総務課	運営方法や仕組みづくりなど、他市町の事例等を研究し、検討してみたいと思います。	B	—
54	瀬田分館	子どもたちにも意見を聴く機会をつくってみてもいい。	町長	園小中を訪問し、子どもたちの話を聞く機会を設ける予定としている。	教育委員会	昨年12月4日に和木こども園を、12月26日に和木中学校を、1月13日には和木小学校を、町長自らが訪問し子どもたちの話や意見・要望を聞く場を設けました。	—	—
55	瀬田分館	そり橋からの中道に何か所か水たまりができる。解消してほしい。	都市建設課長	現地を確認したい。	都市建設課	現地を確認し、適切に対応してまいります。	C	C
56	瀬田分館	そり橋の付近の法面にあった板が撤去されている。崩落の危険はなくなったのか。	都市建設課長	確認する。	都市建設課	老朽化により撤去いたしました。改めて設置します。	C	D

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
57	コミセン	トレーニングジムの建設をお願いしたい。	町長	ご意見、承りました。	保健福祉課	専門家の指導の下、適切なトレーニングマシンを用いた筋肉の強化は、介護予防や健康増進のために効果的な方法ですが、負荷のかけ方など、安全に実施するための専門性が非常に重要です。身体の歪みを考慮せず負荷をかけると逆効果になる可能性があります。町では、子どもから高齢者まで幅広い世代の健康増進を目的とした「3つのあ”」プロジェクトを推進しています。これは①足指を広げ身体のを土台を整える「あしゆび体操」、②口呼吸を鼻呼吸に変え、感染症リスクを下げる「あいうべ体操」、③体力、筋力をつける「あるこう運動」のことで、アイキャンでも実施方法を放映していますので、ご活用ください。	D	A
58	コミセン	音楽活動の防音のスタジオが欲しい。	町長	ご意見、承りました。	教育委員会	文化会館の講習室が防音になっているのでそちらをご利用いただけたらと思います。	—	—
59	コミセン	健康診断の血液検査ヘモグロビンA1cを入れてほしい。	町長	ご意見、承りました。	保健福祉課	健康診査は平成20年度以後、実施主体が行政から医療保険者（国保・健保組合等）に変更されました。血糖関係の標準内容は、空腹時血糖・ヘモグロビンA1c・随時血糖のいずれかであり、検査時に空腹なら空腹時血糖のみ検査します。標準内容を超えて、ヘモグロビンA1cを一律追加する医療保険者（後期高齢者保険など）や、医師会もあります。加入している医療保険や、受診する場所ごとに検査の追加状況が異なりますのでご理解ください。	C	D
60	コミセン	トレーニングジムの建設をお願いします。	町長	ご意見、承りました。	保健福祉課	No.57に同じ。	D	A
61	コミセン	浸水対策。今年の9月の大雨で3丁目の集会所前に15センチくらい水がたまった。平成26年の8月豪雨災害の時もたまったとのこと。その時は20センチ以上たまった。排水の流れが悪い。浸水マップを作って記録すると役に立つ。	町長	ご意見、承りました。	都市建設課	浸水対策として、装束ポンプ場の排水能力を大幅に改善しておりますが、想定以上の大雨となった場合には、一時的に排水が追い付かないことがあります。記録として残し、防災対策に役立ててまいります。	B	D

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
62	コミセン	米元廣右衛門の石碑の石垣がもろい可能性あり。豪雨の時に強度が心配。そこから浸水の危険あり。	町長	ご意見、承りました。	都市建設課	河川護岸として国により適切に管理されています。	B	—
63	コミセン	県道北中山岩国線、瀬田から関ヶ浜までの県道が狭い。離合の際大型車同士が停まることもある。	町長	県道については、県知事への予算要望の重点項目として県へ要望している。	都市建設課 企画総務課	・県に要望してまいります。 ・岩国警察署に速度制限について確認したところ、該当箇所は中央線がないことから、令和8年9月から制限速度が時速30kmとなります。	A	—
64	コミセン	蜂ヶ峯総合公園に展望台を作ってはどうか。瀬戸内海の絶景、コンビナートの夜景、岩国大竹が見下ろせるもの。以前はあったように思える。観光客誘致。	町長	蜂ヶ峯総合公園の展望台は検討する価値がある。	都市建設課	現況、観覧車からの眺望は素晴らしいと思います。 展望台は、検討してまいります。	D	A
65	コミセン	福祉バスの運転手への昼食提供の問題。町として出すのか出さないのか決めてほしい。	企画総務課長	福祉バスの昼食を出す、出さないは、今後町として方針を決めたい。	企画総務課	運転手の方に昼食を出す必要はありません。運転手の方もその心構えでいます。 しかし「運転手も一緒に食事をとってほしい」という団体もあることから、町から「昼食を出してはいけない」と決めるものではありません。	D	—
66	コミセン	町からの後期高齢者へのタクシー券の配布については独居または高齢夫婦のみが対象。（家族がいたらNG。）家族がいてもタクシー券を配布してほしい。（岩国市は家族の有無は関係なく配布）	町長	タクシー券の配布については、財源的な問題もあるので、それも含めて検討していきたい。	保健福祉課	タクシー券の配布対象者の拡大については、財源的な問題が大きいというのが現状ですが、検討していきたいと思っています。	C	B
67	コミセン	あいあいバスへ乗車の際、75歳以上の場合顔パスで無料となっている。岩国市ではバス券（正規の証明書）を配布している。あいあいバスをよその方が利用して払わずに降りる方が中にはいるのではないか。バス券を配布して厳格にするのも方法では。	企画総務課長	顔パスの部分は、乗客の顔を把握している運転手がサービスとして行っていると思われる。急に変更するのは難しい。乗られる方の感情的な部分も考慮しながら検討していきたい。	企画総務課	75歳以上の方がバスを利用される際は、年齢を証明する書類の提示をもって無料としています。現在の運用でのご理解をお願いいたします。	D	D

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
68	コミセン	令和5年11月に都市建設課の職員と、曙地区の生活路の補修について話をしたが、回答がない。生活路についてアスファルトが引いてあるので、昔、町で工事をしていると思う。玄関前の道がデコボコになっている場所がある。私有地で町道ではない。高齢の方が通るので危ない。町の道路工事で余った資材等で補修できないか検討してほしい。回答の連絡をいただきたい。	町長	貴重なご意見として承りました。	都市建設課	私有地の舗装補修については、町で実施することは困難です。	—	—
69	コミセン	人口問題、少子高齢化。この12年間で千人減っている。今は自然減が多い。学生、若者の転出者も多く、賃貸住宅は狭く定住しにくい。土地が高いのもある。人口減少に歯止めをかけたい。転出される方の理由を聞いて把握してみてもは。	町長	人口問題、少子高齢化については、特効薬はない。いろいろなことを考えていきたい。	企画総務課	国勢調査によれば、10年間（2010年→2020年）での人口減少は約350人となっています。転出の理由については、町民アンケートの結果から「大学等への進学」「就職」「転勤等の仕事の都合」「婚姻」等が主な理由だと推測されます。調査をすればより詳細に把握できると思われそうですが、町民アンケートからある程度絞れているため、必要性は低いと考えています。	C	—
70	コミセン	立派なこども園など、子育て支援が充実しているので子どもを持った家庭に残ってもらえるようなことを考える。住んでみたい町に選ばれているのに、人口が減るのは、施策等が活かされていないのでは。	町長	人口問題、少子高齢化については、特効薬はない。いろいろなことを考えていきたい。	企画総務課	現在実施している子育て支援等の施策が無ければ、もっと人口減は進行していると考えられます。人口減の理由には様々あり、例えば近辺に専門学校や大学が少ないため「進学による転出」を減らすことは、町の裁量がなかなか及びません。町の裁量が及ぶところをこれからも研究していきたいと考えています。	C	—
71	コミセン	旧幼稚園の跡地がそのままになっている。瀬田の旧日本紙業の工場跡地も長いことそのまま。各種跡地を有効活用できるよう考えておられるのか。（岩国市や呉市の誘致の例）空地のままはもったいない。納税者あつての町なので、どうにかして人や企業が残ることを考えてほしい。	町長	旧幼稚園跡地については検討中。旧日本紙業の跡地については、日本製紙大竹工場長に挨拶に伺う機会があるのでその際に伝えたい。	企画総務課	旧幼稚園の跡地については、まず園舎の解体・撤去を行いたいと考えています。その後の利活用は未定のため、しばらくは駐車場として使うつもりですが、引き続き検討していきます。旧日本紙業の工場跡地は、日本製紙が所有する土地・建物であるため、有効活用していただくよう、これからも要望を行っていきます。	C	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
72	コミセン	さくら公園の桜を伐採について、公園は憩いの場。そのあとは何か考えているのか。考えてほしい。	町長	さくら遊園地の桜を切ったところをどうするかについては今後検討する。	教育委員会	さくら遊園地については、道路工事のため、工事終了後に状況を把握し、検討したいと考えています。	D	C
73	コミセン	蜂ヶ峯バラ園にバラの専門家がいたこともあったと思うが、今は状態がよくない。地域の住民を巻き込んでバラ園を手入れできるように考えてほしい。	町長	バラ園の管理についても改善を検討する。	都市建設課	指定管理者として蜂ヶ峯総合公園管理協会を指定しております。管理協会に指導します。 なお、ボランティア活動をしていただいている団体もございます。ぜひご協力をお願いいたします。	C	C
74	コミセン	中学生、高校生が町外に通うのに、駅の駐輪場が有料で停められない子がいるとのこと。中高生の駅の駐輪場を利用するのに補助はできないか。	町長	貴重な意見として承りました。	企画総務課	駅駐輪場の管理運営には、設備の維持管理や清掃、防犯設備の設置などの経費が必要となります。これらの経費は、利用者からいただいた利用料を主な財源として賄っています。そのため、受益者負担の公平性を保つ観点からも、駐輪場の適切な管理を継続し、皆様に安心・安全に駐輪場をご利用いただける環境を提供するためにも現在の料金制度について、ご理解をお願いいたします。	C	B
75	コミセン	これまで町独自で給食費を無料にしていたが、国が全国的に無料化した場合、町としては財源が余るがその財源の使い道は考えているか。	町長	給食費の財源は有効活用したい。	教育委員会	給食費を国が無料化した場合に不要となる町の財源については、しっかり有効活用を検討してまいります。	—	—
76	コミセン	野焼きのにおいが気になる。洗濯ものにおいがうつる。自治会総会でその話をしたら、「野焼きは農業をやる人は問題ない」と言われた。近所では、野焼きで家が火事になりそうになったこともあり、やめてもらったこともあるが、その何百メートルも先から風向きによっては煙がくるし、煙で視界が悪く運転に支障があることもある。町職員や警察にも指導はしてもらった。農家はいいが、家庭菜園の野焼きもいいのか。	住民サービス課長	原則、野焼きは禁止。農業・慣習（とんど等）の場合は認められている。専業農家か兼業農家かの明確な線引きはない。町のスタンスは、周りに迷惑がかからないようにお願いしますと言っている。	住民サービス課	野焼きは原則禁止ですが、例外として、慣習や宗教上の行事や農業を営む上での焼却、キャンプファイヤーなどの軽微な焼却は認められています。苦情があった場合、住宅地では、時間帯や風向きなどを考えて焼却するようにお願いしています。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
77	コミセン	あいあいバスをノンステップバスにしてほしい。買い替え時に検討してもらいたい。	町長	買い替える時に検討し、皆様が利用しやすいバスにしていきたい。	企画総務課	バスの買い替えの際に低床バスの購入を検討いたします。また、低床バスの購入が困難な場合においても、電動の補助ステップを装備したバスを検討いたします。なお、令和7年12月現在で低床バスの受注は停止状態にあり、受注開始がいつになるか不明な状況です。	B	A
78	コミセン	町の職員へ要望したら、「担当者がいないから答えられない」と言われ、何日か経って行ったら「あなただけが言っていることだから聞きません」と言われた。具体的な内容は言えない。担当者がいろいろと答えられる体制にしてほしい。	町長	具体的な内容がわからないので、はっきりとは答えられないが、職員には、町民には気持ちよく帰っていただくような接客をなさいと指導している。	企画総務課	職員に対し、町民の方に明るく、親切、丁寧に接するよう、これまで以上に指導してまいります。	A	—
79	コミセン	スマイルルーム（小中学生）は不登校の児童が行く場所であり、小学生も中学生も利用できる。中学生になってから保護者がスマイルルームを知ることが多い。ホームページに掲載しているスマイルルームのパンフレットの写真はすべて中学生が写っている。スケジュールも中学生。小学校でも、年に1回、夏休み明けにスマイルルームのチラシを配布して周知してほしい。また、チラシに誤りがある。小学生は中学生の相談室で給食を食べられない。小学生は小学校の保健室で食べることになる。小学生も、中学校の相談室で食べられるようにしてほしい。	教育長	パンフレットについて細かいところまで目が行き届いていなくて申し訳ない。早速検討する。給食については、スマイルルームで食べていることもあると思う。指導員が変わってから、いくつか改善されていることがあると思う。それも合わせて確認する。（チラシについて）今はアップデートされている可能性がある。確かに小学生について書いていない。アップデートされてない部分は、アップデートしていく。	教育委員会	町ホームページを更新し対応しました。	C	—
80	コミセン	ゆめはなクラブ（セブンイレブン前の花壇グループ）の活動。雑草対策が大変。通路部分に黒い防草シートをひいたり、花壇の中も広いのでシートをひいて花を植えている。町内の目立つ場所なので、見栄えがいいような整備をしてもらえたらいいという意見がある。	町長	検討させていただきたい。	住民サービス課	雑草対策等に係る資材の購入等については、「和木町快適環境まちづくり町民会議」の「花のまちづくり活動推進事業補助金」をご活用ください。抜本的な整備については、多額の費用がかかることから、今後の検討課題とさせていただきます。	C	B

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
81	コミセン	さくら遊園地について25年前に「ハロー60ふれあい塾パートI」のメンバーでボランティアを始めた。当初の12名から、現在7名。高齢化が進んでいる。もう長く続けられない。あと1～2年で納め時。今後のことも十分考えていただきたい。	町長	いつも綺麗にいただいている。お礼申し上げたい。今後について役場の職員で考えていきたい。	教育委員会	さくら遊園地については、道路工事のこともあるため、工事終了後に状況を把握し、花壇についても検討したいと考えています。	C	C
82	コミセン	来年の4月から自転車の罰則が厳罰化される。町で町民のための自転車教室を開催して周知してほしい。	町長	自転車教室について警察と協議して開催する方向で検討していきたい。	企画総務課	・自転車の制度改正については、広報わき令和8年3月号、4月号などでも周知していきます。自転車教室については岩国警察署と協議し、わき愛あいフェスティバルで自転車教室ブースを設けることを検討しています。	B	—
83	コミセン	2年半くらい前の真夜中に用作の高齢者住宅の黄色いパトランプがついた。結果として入居者が誤ってスイッチを押したらしい。こういう時どこに相談したらいいか分からなかった。周辺住民にもそういった仕組みがあるのも周知してほしい。	町長	パトランプについては、内容を把握してお答えしたい。	都市建設課	貼紙にて近くの方に仕組みが分かるように表示をしました。	C	D
84	コミセン	旧幼稚園は小さい子どもの遊び場になっている。ここがなくなると遊び場がなくなる。この場所に何かをつくるにしても、子どもたちの遊び場になるような形での整備やスペースの確保を要望したい。	町長	幼稚園跡地の利用は皆さんの意見をしっかり聞いていきたい。	企画総務課	旧幼稚園の跡地については、まず園舎の解体・撤去を行いたいと考えています。その後の利活用は未定のため、しばらくは駐車場として使うつもりです。町民のご要望、政策的なことなど、様々なことを考慮しながら、引き続き検討してまいります。	C	—
85	コミセン	瀬田の坂根にあった石油タンクの跡地にレリーフや説明板があればうれしい。	町長	ご意見として承りました。	都市建設課	現在、国有地であり、町が借地し、坂根公園となっています。レリーフや説明板の設置は検討していません。	D	D
86	コミセン	給料がなかなか上がらない状況。個人的に減税をお願いしたい。	町長	減税については何ができるか考えていきたい。	税務課	和木町は、人口減少による税収の減少や、物価高騰による支出の増加等により、大変厳しい財政運営となっております。町独自の減税は困難です。	B	—
87	コミセン	給食センターが関ヶ浜にできるようになるが、4年かかるので、それまでに県道の拡幅をお願いしたい。県道を拡幅して、給食センターを建て、においの出ない給食センターとしてほしい。	町長	給食センターについて、令和8年度基本設計、令和9年度に実施設計、令和10、11年度に工事2か年ということでご理解いただきたい。県道の拡幅は急ぐよう前から県に要望している。	教育委員会	においの出ない対策・配慮をした設計を行いたいと考えています。	A	A

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
88	和木5丁目集会所	最も気になっているのが少子化。少子化のため、部活動が困難になり、子どもの経験の場が減っている。装束地区、小瀬地区から和木小・中への児童・生徒の編入を進めてもらいたい（本人の希望ではなく和木町から率先して受け入れを）部活動の地域移行が進み、部活動が衰退することで、岩国市との合同チームでの活動を行っている競技もあるが、送迎など、保護者の負担も大きい。過去に小瀬から通っている児童はいた。装束小学校がなくなり、装束地区の子たちは東中学校に通っている。和木町に編入できるようになったほうが生徒たちにもメリットなのは。	町長	私の記憶では過去の町議会一般質問でも出ていたと思う。その際は難しいと回答していたように思われる。岩国市長、岩国市教育長、私、教育長等で機会があれば話をしてみたい。	教育委員会	学校教育法施行令により、岩国市に住民票のある子どもについては、岩国市教育委員会が就学すべき学校を指定することとなっております。学校を指定する教育委員会が異なりますので、困難であることをご理解ください。	—	—
89	和木5丁目集会所	部活動の地域移行（地域展開）は進んでいるのか。自分の子どもがいるなら指導員になる人もいる。小瀬や装束を取り込むことでマスを広げてほしい。部活動に入りたくても入れない、ということのを何とかしてほしい。	教育長	確実に進めることが決まっているので、進めないといけないと考えている。指導員を探す必要がある。ソフトテニスには指導員が見つかっている。教師はまったくのノータッチではなく、顧問・副顧問として参加し、指導することができる。他の学校との連携も検討している。昔は必ず部活動に入っていたと思うが、現在は必修ではなくなっている。	教育委員会	この件につきましては、和木町部活動改革推進協議会において、体育協会・文化協会等の関係団体や学校と検討してまいります。	C	—
90	和木5丁目集会所	和木駅ができたのに、ここ10年間和木町の人口が増えていない理由をどのように分析しているのか教えてほしい。	町長	和木駅ができて、利便性は向上している。人口が増えないことについては、即答できない。少子化について施策を考えていきたい。	企画総務課	駅ができたことについて雇用の面から考えると、町外に勤めている町民からは「利便性が向上したから和木町に住み続ける」という意見もあると思われます。一方で、町外から和木町に勤めている方からは「利便性が向上したから町外に住み続ける」という意見もあると思われます。	C	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
91	和木5丁目集会所	人口対策で和木町内に高層マンション・アパートを建てることのできないのか。人が来れば住民税も入るし商業もうるおう。	町長 都市建設課長	(町長) 和木町の用途区域が定められている。また高い建物を建てると日照権の問題もある。旧幼稚園跡地については、検討を重ねる。 (都市建設課長) 和木町は住居地域がほとんどを占めている。高いビルがないことを好む方もいる。町民の意見が一致しないと、用途地域の変更もできない状況。 (町長) 人口を増やす施策を考えたい。少子化に歯止めをかける施策を考えていきたい。	企画総務課	町内に十分な土地を確保できるスペースが無いため、高層な建築物を建てるにはいろいろなハードルが高いように思われます。また、住民税の税收等も目的とするなら、労働人口の増加を狙う必要があり、雇用や生活環境など、様々な点を複合的に整備する必要があります。	D	—
92	和木5丁目集会所	旧幼稚園跡地、旧保育所跡地を塩漬けにしているがあそこを住宅地にしたら人口は増える。	町長	9月議会で議員からも同様の質問を受けており「白紙の状態である」と答弁している。住宅を建てて人口増加策とするのがベストなのか考えて、皆さんにお答えする時が来ると思う。今は申し上げられないが、現在も検討している。	企画総務課	旧幼稚園の跡地については、まず園舎の解体・撤去を行いたいと考えています。その後の利活用は未定のため、しばらくは駐車場として使うつもりですが、引き続き検討してまいります。旧保育所跡地については活用方法を模索中です。	C	—
93	和木5丁目集会所	小中学校の一貫教育体制の確立を目指すべきではないか。人口減少、生徒数の減少は避けられない。今の大きな校舎は今後必要なのか。空き教室がある。教室の稼働率も考えれば小中学校は一体化すべき。校舎を一体化すれば教室の活用、教員の活用が考えられる。6・3年制ではなく、9年制を提案する。仮にできたとしたら、どちらか空いた校舎は民間事業者への活用（スタートアップ企業などに2年間無償貸与等）や住宅（マンション風）に活用させてはどうか。	町長	ご意見として承りました。	教育委員会	和木町においては、園・小・中が1園、1校ずつで立地も近いという側面からも従前より一貫教育を行っています。引き続き園・小・中の連携教育に向けた取り組みを推進してまいります。	—	—
94	和木5丁目集会所	遊休地（三井社宅、旧日本紙業跡地等）・空き家（リフォーム補助）の活用を進めて人口増につなげてほしい。	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	三井社宅、旧日本紙業跡地は、それぞれの企業が所有する土地・建物であるため、有効活用していただくよう、これからも要望を行ってまいります。	D	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
95	和木5丁目 集会所	役場の西側駐車場の出入り口正面に信号が必要ではないか。 (左右はある) 出入りが危険。	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	岩国警察署に確認したところ、ご指摘の場所は「道路」ではなく「町の駐車場の敷地」のため信号機の設置はできないとのことです。	D	—
96	和木5丁目 集会所	小瀬川遊歩道に休憩用のベンチを設置してほしい。大竹側には大和橋から栄橋までに3つある。	町長	ご意見として承りました。	都市建設課	和木町側には、大和橋上流に2カ所設置されています。 大和橋下流への設置につきましては、検討してまいります。	C	B
97	和木5丁目 集会所	集会所をバリアフリーにして、靴を脱がなくても良いようにしてほしい。高齢者が助かる。	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	集会所のバリアフリー化について、外から集会所の玄関まではスロープや手すりを設置しており、その点に対応しています。(一部スロープのない集会所もあります) 現在、町内の集会所の多数が、災害時に被災者が一定期間滞在する避難所に指定されているため、居住環境の確保や衛生対策の面から、靴を脱がずに土足で使用する想定はしていません。なお、手すりやスロープの設置によるバリアフリー化は、要望があった箇所の危険性・緊急性を検討のうえ、毎年度の予算の範囲内で実施しているところです。町内には16カ所の集会所がありますが、全ての集会所を一斉に全面バリアフリー化することは財政的に非常に困難です。 人口減少が進む中で、集会所の集約化も視野に入れる必要もあることから、建て替えや大規模改修の際に検討をさせていただきます。	B	A
98	和木5丁目 集会所	給食センターの役割を拡大してほしい。学校給食だけではもったいない。高齢者が契約すれば給食センターから食事を運んでもらえるような機能がほしい。	町長	ご意見として承りました。	教育委員会	給食センター建設に概算で15億4千万円がかかる見込みであり。建設コストを抑えるため、学校給食を提供するための必要最低限の機能を考えているところです。	—	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
99-1	和木5丁目 集会所	大竹市との連携強化を推進してほしい。買い物も病院も大竹に行く。あいあいバスとこいこいバスの相互乗り入れやルート検討を。医療センターやゆめタウンまで行けるとか。	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	行政区域の相互間でのバスの乗入れは、自治体の思惑や行政区域内の交通事業者への配慮など様々な障壁があるため、総合的に相手方に十分なメリットがない限りは、一朝一夕にはいかない難しい問題です。 一方で、町内では民間事業者による移動販売や、和木町社会福祉協議会による買い物支援サービス（通称：わきくる）の運行など、移動手段のない方への支援サービスが広がりを見せています。当面は、こういった民間サービス等の動向を注視しながら、町として現実的で実現可能なサービスを模索していきたいと考えています。 なお、大竹のゆめタウンや医療センターへは、大竹駅からこいこいバスで行くことができます。1つの交通手段で目的地に到着することが最も利便性が高い手段であると重々承知はしておりますが、町内はあいあいバスで和木駅へ、和木駅からは大竹駅へ、大竹駅からはこいこいバスをご活用いただければと思います。	B	A
99-2	和木5丁目 集会所	行事も大竹市と連携してはどうか	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	行事に関しましては、大竹・和木川まつり花火大会のように、和木町と大竹市で連携しているものもあります。大竹市に限らず、現在は広島広域都市圏（広島を中心とする34市町により構成）で連携することも増えていますので、より良い成果が得られそうなものがありましたら連携を検討したいと考えています。	B	—
100	和木5丁目 集会所	和木町はどういう町を目指すのか、みらい会議で検討してほしい。町民憲章は制定から時間が経っている。今にふさわしい、今住んでいる方や子どもたちのために町の将来はどうあるべきかということをきちんと考えるべきである。そういったところをみらい会議で検討を。	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	みらい会議については、「会議」との名称ではございますが、室内での会議にとどまらず、町内様々なところ、町全体を会議室と見立て、そこに町長が出向き、あらゆる方々と出会い、お話をさせていただくという方向で実施したいと考えております。和木町がより良いまちとなっていくよう考えてまいります。	A	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
101	和木5丁目集会所	給食センター建設に15億4千万円という莫大な金額が必要。国からの補助金は。	町長	15億4千万円という事業費は基本計画の中での大概算の数字であり、確定ではない。防衛省からの艦載機交付金2億6千万円を活用し、財政調整基金をなるべく取り崩さないようやっていくことを考えている。	教育委員会	15億4千万円という金額は、大概算の数字であり、確定の事業費ではありません。防衛省からの艦載機交付金2億6千万円を活用し、財政調整基金をなるべく取り崩さないように事業を進めたいと考えています。	A	A
102	和木5丁目集会所	着工の予定はいつか。	町長	令和8年が基本設計。令和9年は実施設計。令和10・11年で工事。令和12年の夏休み後の2学期が供用開始の予定。	教育委員会	令和8年基本設計、令和9年実施設計、令和10・11年建設工事。令和12年の夏休み後の2学期が供用開始の予定となっています。	A	A
103	和木5丁目集会所	町から出産祝金はいくら出ているか。岩国市は10万円と聞いている。子育てにやさしい和木町ということになると思う。	現地での回答不要		保健福祉課	岩国市では第1子・2子を出産した人に「いわくに子宝給付金」、第3子以降を出産した人に「出産祝金」として10万円を支給していましたが、国の出産子育て応援給付金（R7以後は妊婦のための支援給付金）により、妊娠中5万円、出産後こども一人あたり5万円の給付が始まり、市独自の出産祝金は終了しています。和木町は国の給付に加えて、従前からの第1子・2子を出産した人に3万円、第3子以降は5万円の給付も継続しています。	—	—
104	和木5丁目集会所	5丁目集会所から国道に出る（杉本畜産前）左折の道、右が確認しにくい。	町長	ご意見として承りました。	都市建設課	現状でご理解ください。	C	—
105	和木5丁目集会所	曙橋と国道との合流、横断歩道が上り側がないのが不便。（曙橋から国道側に降りてきたら、右側には横断歩道があるが、左側にはない）	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	岩国警察署（公安委員会）に横断歩道の設置の要望書を提出しました。	B	—
106	和木5丁目集会所	国道沿いの三井化学看板付近にある木が茂っていて、国道に出る際、左右が確認しづらい。歩道に枝が入ってきている。衝突事故を起こしたことがあるので、危険度が高いと思う。	町長	土地所有者にこの要望を伝える。	企画総務課 都市建設課	所有者に支障となる枝を切ってもらうように伝え、対応いただきました。	B	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
107	和木5丁目 集会所	水路の清掃のお願い。潮回し水路を年に2回一斉清掃のときにドブさらいをしているが、町でやってもらえないか。高齢の者が掃除をしており、藻が生えていて滑って怪我をしてしまう。また、エネオスとの共同事業で臭気対策をしても藻が改善されるわけではない。	都市建設課長 住民サービス課長	(都市建設課長) 一斉清掃以外で、町で年に2回清掃（8月と3月）を実施している。時期については、清掃回数を増やしてほしいという話は自治会からもいただいている。回数を増やさないで時期を変えることで対応したいという話し合いをしているところ。 (住民サービス課長) 臭気対策はENEOSと実験をしているところ。近隣住民のアンケート結果によるとにおいが軽減したとの声をいただいている。	都市建設課	町は年に2回清掃を実施しています。清掃回数を増やすことは困難ですが、実施時期については自治会と協議させていただきたいと考えております。	C	B
108	和木5丁目 集会所	和木駅の東側、駐輪場がほとんど稼働していない。この10年で稼働率が10%も無いくらいである。未活用地になっているので、転用を考えるべきではないか。何千万円かけたか知らないがこのままでは死に土地である東側にあるようなコインパーキングを考えてもいいのでは。	町長	丸久とは反対側の駐輪場は確かに利用が悪い。利用が月極だけなのか、確認させてほしい。利用方法がわかりづらいようであれば対策を考えていきたい。丸久側の駐車場の利用率はけっこう高いので東側も検討はしてみたい。	企画総務課	駅東口への駐車場の設置については、過去に9台分の設置を検討しましたが、車でアクセスしにくい場所であり、西口ほど利用が見込めないうえ、多額の設置費用とランニングコストが必要となるため、導入を断念した経緯がございます。 しかしながら、現状の東口駐輪場の稼働率の低さは問題であると認識しておりますので、引き続き土地の有効活用について検討を重ねて参ります。	C	A
109	和木5丁目 集会所	和木町はスーパーが減ってしまった。店がないから人口が減っているのではないか。店がないイコール食糧庫がない。住むところがあっても食事をするところがない（食料を買うところ？）のが原因。丸久が営業をやめると高齢者は食べられなくなる。家を建てても、高層マンションを建てても食糧庫がないと意味がない。だから人口が増えない。町内にも昔は他のスーパーや商店があつて食料を買えた。	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	商業施設の有無は人口減少の理由の一つとして考えられますが、人口減少は様々な理由が複合的に合わさって生じます。昔に比べて商店が減っていることに起因する「買い物が不便だ」という地域課題を解決するため、近年では移動スーパーなどの民間の取組も行われています。また、町では新規に起業する人（飲食店や食料品販売も含む）の経済的支援を行っており、今後も継続してまいります。	A	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
110	和木5丁目集会所	この出前町長室は毎年実施するのか。	町長	毎年するかは約束できないが、できるだけやる方向で検討したい。	企画総務課	課長級全員が参加する形での「出前町長室」とは違った方法とし、今後は「みらい会議」の一環としての開催を考えています。「会議」との名称ではございますが、室内での会議にとどまらず、町内様々なところ、町全体を会議室と見立て、そこに町長が出向き、あらゆる方々と出会い、お話をさせていただくという方向で実施したいと考えております。開催頻度は検討中です。	A	—
111	和木5丁目集会所	出前町長室をやっても結果の報告会がなければ意味がない。一方的に聞いても答えがわからなかったら意味がない。3か月に1度くらいこのような会を開くべき。例えば文化会館にみんなを集めて町長から報告があってもよいのでは。	町長	いただいた意見はランクに分けて今後検討する。何らかの形で答えはフィードバックしたい。	企画総務課	町民の皆様への報告の方法及び時期ですが、令和8年4月から町ホームページへの掲載並びに、町内の公共施設において閲覧できるようにします。	A	—
112	和木5丁目集会所	町長への提言箱について、みんなが意見を入れやすいように改善してほしい。	町長	ご意見として承りました。	企画総務課	町民の皆様にとって馴染みやすいものとなるよう、設置場所の雰囲気や記入用紙のレイアウトなど、見直しを行いたいと思います。	C	—
113	個別訪問	小中学校体育館にエアコンが必要では（暑さ対策）			教育委員会	文部科学省が2033年までに設置を目指すとしているので、今後検討を行いたいと思います。小学校体育館はエアコン設置済です。	C	A
114	個別訪問	中学生の制服を統一服としているが、半ズボンやポロシャツを導入してはどうか？			教育委員会	制服を変更したばかりであり、夏はポロシャツ風、体操服は半ズボンであり、特別な配慮が必要な場合は、その時々で対応を行っています。	D	制服は保護者負担
115	個別訪問	中学生の体操服が白なら透けるので、カラーにしたらどうか。			教育委員会	体操服についても、中学校で決めているところであり、ご意見としては承りました。	D	体操服は保護者負担
116	個別訪問	スクールガードに空調服を貸与してはどうか。			教育委員会	ボランティアでお手伝いをいただいておりますので、ご自身が対応可能な範囲で見守り活動を行っていただけたらと考えております。なお、スクールガードの活動周知のために、帽子とジャンパー、ベストは貸与しています。	D	D

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
117	個別訪問	議会を土日開催してはどうか。			議会事務局	平日にお勤めの方が議会の傍聴に足を運びやすくなるという趣旨のご意見と申します。議会の土日開催の必要性を内部で検討した上で、必要であれば和木町議会と協議します。	B	D
118	個別訪問	アイ・キャンの契約の際、和木町で補助をしていることを周知してはどうか。			企画総務課	過去に株式会社アイ・キャンが初期費用無料キャンペーン等を実施していましたが、現在は実施されておらず、和木町での補助も行っておりません。	D	—
119	個別訪問	家のリフォームの補助があったらよい。新築は補助（建設奨励金、利子補給）がある。			都市建設課	他市町村の事例など調査し、活用できるものがあるか研究してまいります。	D	B
120	個別訪問	奨学金について和木町に何年か住んだら返納免除だったり、教員になったら返納免除だったりとかを考えてはどうか。			教育委員会	ご意見として賜りました。近隣市町の状況等を調査研究していきたいと思っております。	D	A
121	個別訪問	シルバー人材センターの加入年齢を60歳以上から、50歳代でも入れるようにしてはどうか。 (ダブルワーク)			保健福祉課	シルバー人材センターは、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に規定された機関であり、対象年齢の引き下げは難しいと考えます。	—	—
122	個別訪問	エネオスが工場の設備投資を50億予定しているのか？			企画総務課	企業の設備投資については、町行政運営にも影響を与えることから、情報把握に努めます。	C	—
123	個別訪問	エネオスの寮の入居者は、以前は住民票登録を義務付けていた。現在の状況は？			住民サービス課	E N E O S 和木寮は、令和9年3月で廃止が決まっており、すでに、新規入寮をストップしている状況です。現在入居している方は、住民登録をされておられます。	—	—
124	個別訪問	浄蓮寺から元瀬田遊園地付近の道路に4,5か所のくぼみ（凹み）がある。	町長	他の道路においても同様のくぼみ（凹み）は発生している。ご意見はお聞きしておく。	都市建設課	マンホール等のことと思われます。改修困難なため、現状でご理解ください。	D	—

No.	会場	要望・質問	当日の回答者	出前町長室当日の回答	担当課・局	対応状況・今後の予定	重要度	予算
125	個別訪問	文化会館の講習室が防音室と なっているが、完全防音ではな い。中にいて、廊下等の音が聞 こえてくるし、内部の音が外に も聞こえる。防音室を備えた施 設はできないのか。 広島市の完全防音の施設を利用 したことがある。 使用料1,700円/時間	町長	出前町長室の中で他の方からも同 様の意見が出た。	教育委員会	文化会館の講習室の防音については現 状でご理解いただきたいと思います。	—	—
126	個別訪問	妻が身体障害者でゴミ出しが困 難である。支援はあるのか。	町長	町のゴミ出し支援がある。	住民サービス課	ゴミステーションに自ら排出するこ とが困難な高齢者、障害者等のみで構成 されている世帯は、要件を満たせば 「ゴミ出し支援事業」の対象となり、 ご家庭に収集BOXを設置することが 可能です。	—	—